

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
理科	化学	2	2	選択(理系必修)

到達目標	自然の事物・現象に関する観察、実験などを通して、人間と自然とのかかわりについて考察し、自然に対する総合的な見方や考え方を養う。 身近な自然の事物・現象について観察、実験などを通して、それらの基本的な方法を習得し、エネルギーや物質について考察し、自然を探究する力を養う。
-------------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	物質の状態 化学結合と結晶 物質の三態	さまざまな化学反応について考えるにあたって、物質の状態や反応の原理を理解することが大事。化学理論の分野を確実に理解しておけば、先の内容の学習がとても容易になります。	
1学期期末	気体の性質 溶液の性質	温度と圧力による物質の性質を学びます。原理を理解すれば、学習は容易です。	
2学期中間	物質の変化と平衡 物質とエネルギー 電池と電気分解	エネルギーと化学反応の関係を学びます。物理基礎で学んだことが活用されるかもしれません。	
2学期期末	化学反応の速さ 化学平衡	高校の化学の中では、もっとも概念がイメージしにくい分野です。数学で習ったことがここで活用されます。	
学年末	化学平衡		

評価方法と 評価のポイント	知識・技能・・・ 思考・判断・表現・・・ 主体的に学習に取り組む態度・・・
--------------------------	--

教科からのアドバイス

復習が大切です。必ず復習の時間を取りましょう。

計算問題は繰り返し練習し、パターンに慣れましょう。